

2011年 道各界連 学習講演会

—消費税のカラクリ— 消費税増税で私たちの暮らしはどうなる？

『消費税』は日本社会をぶっ壊す！

震災復興増税に続き、「社会保障と税の一体改革」の名による消費税増税へ、野田首相は、消費税率を10%に引き上げる時期を法律に具体的に書き込んだ法案を年度内に成立させると明言してはばかりません。消費税が導入されて22年、所得格差は一層広がり、99%の貧しき人と1%の富裕層に日本も限りなく近づいています。国民生活に困難が広がる中、消費税増税で安心して生き続けられる日本社会になるのだろうか？

日時 12月9日(金) 18時30分～20時30分
場所 札幌市教育文化会館305号室(札幌市中央区北1条西13丁目)
資料代 500円
講師 ジャーナリスト 齋藤貴男さん

【経歴】

1958年生まれ。「日本工業新聞」「プレジデント」編集部、「週刊文春」の記者をへてフリージャーナリストへ



【最近の著書】

強いられる死 自殺者三万人超えの実相 (角川学芸出版、2009年)
消費税のカラクリ (講談社現代新書、2010年)
消費税増税で日本崩壊 (ベスト新書、2010年)
民意のつくられかた (岩波書店、2011年) 他多数

【主催】 消費税廃止北海道各界連絡会 (連絡先) 〒060-0806 札幌市北区北6条西7丁目5-11 北商連

電話 011-717-3800 FAX011-717-3805 メール hokusho@deluxe.ocn.ne.jp